

協立病院の理念

人権と人格を尊重した、
こころとからだの総合
診療とケアを実践する

協立病院だより

No.57 2015年1・2月号
発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1
TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819
<http://www.tokyo-kinikai.com/misato/>

はおよそ26%以上と高く、高齢者世帯数も増えています。医療介護総合法はこれに逆行し、国の責務を放棄し、負担を地方自治体と住民に押しつけるものです。高齢者が安心して暮らしつづけることのできる医療・介護制度を築く運動を皆さまとともに発展させていきたいと存じます。同時に、協立病院が地域において安心して頼りにされる病院に

き続き地域の方々の抛り所となれるよう頑張つてまいります。

2015年という年が地域の皆様にとつても、職員にとっても充実した年になりますようご祈念し年頭のごあいさつとさせていただきます。

さて、2015年の活動の柱について、みさと協立病院院長としての抱負を申し上げます。

昨年、乏しい国会審議で成立した医療介護総合法は、医療・介護・福祉の分野に大きな弊害をもたらしかね

明けましておめでとうございます。
昨年は「みさと協立病院」、
「訪問看護ステーション
早稲田」、「メンタルクリ
ニック早稲田」ならびに
三郷市の委託事業所の「地
域包括支援センター早稲田」
ご指導ご鞭撻ご厚情をいたし

A black and white portrait photograph of Dr. James C. Gammie, a middle-aged man with glasses and short hair.

元倉 福雄



迎春

みさと協立病院院長
元倉 福雄

「連携・職場の医療活動を地域へ
そして今こそ地域ひとつながりの一・
医療介護活動交流集会をふりかえつて

実行委員：井上裕紀子副総看護師長

（座長 大河原・石原）					
発表順	職場	発表者	職種	演題名	PP
A	1 連携室	安藤 明子	事務	連携室業務のまとめ	○
	2 リハ室	小泉 和也	理学療法士	ころばん体操で健康づくり	○
	3 居宅	松浦 美穂	ケアマネ	-入院したくない！- 住み慣れた地域で暮らしたい	
	4 医事課	本田 真穂	事務	原水禁世界大会とその後の取り組み	○
B	5 2南	山元 美香	介護福祉士	A 氏の笑顔が私たちの力に (A 氏の頑張りを応援したこと)	
	6 3南	佐藤 彩華	看護師	自身の目標に向け積極的にリハビリに取り組む A 氏から 学んだ患者参加型看護	○
	7 リハ室	久保 和幸	理学療法士	新しい生活に向けて	○
	8 栄養課	堀井 三四郎	栄養士	嚥下に適した安全なミキサー粥の提供について	○
C	9 メタルcl みさと	中島 明子	事務	デイケアプログラムの新たな取り組み	○
	10 3南	猪岡 保裕	医師	当院回復期リハビリ病棟における精神科リエゾンの 現状と課題	○
	11 リハ室	古谷 菜々子	作業療法士	スプリントプロジェクトの取り組み ～痙攣抑制スプリント導入の振返りと今後の展望～	○
	12 リハ室	菅野 健一	言語聴覚士	当院回復期病棟における経鼻経管栄養患者の治療 経過とその特徴について	○

※PP=パワーポイント使用



質疑応答

の「ころばん体操」の取り組み。原水爆禁止世界大会参加後、学んだことを多くの人に発信していきた
この会の3名の方に参
これからのみさと協立病院の役割を改め
て確認することができました。また、友

みまと句会

通所リハビリ句会

題名 枯葉

カサコソと落葉ふみしめ冬に入る

並木道銀杏のジュークタン黄金色

風嵐くるくる回る枯葉かな

団結の二人三脚いわし雲

カサカサと枯葉舞う道散歩かな

松本 二三

岩泉 せん

加藤 厚

小林 栄子

千鶴子

みまと協立病院だより

A氏（女性）は統合失調症で埼玉県内の閉鎖病棟に17年間入院していた。精神医療審査会に退院請求を出すがその都度却下され、医師には「一生居ろ」といわれた。三郷市の弁護士が当番のとき退院希望を取り上げても、東京の人権擁護団体の手助けでみまと協立病院精神科開放病棟に転院となつた。病棟レクで寿司ツアーパーに参加し、「17年ぶりにお寿司がたべれてうれしい！」

カサカサと枯葉舞う道散歩かな
風嵐くるくる回る枯葉かな
団結の二人三脚いわし雲
カサカサと枯葉舞う道散歩かな
風嵐くるくる回る枯葉かな

希望が強くダイエットを繰り返したり、友人とショッピングを楽しむ生活。

慢性的な症状を抱えながらも「仲間がいることや一人じやないことがうれしい」と生き生きしては定期的に通院。怠

薬・拒薬傾向が強く調子を崩して短期間

は定期的に通院。怠

いた。クリニックにて、年ぶりにお寿司がたべれてうれしい！」

希望を取り上げても東京の人権擁護団体の手助けでみまと協立病院精神科開放病棟に転院となつた。病棟レクで寿司ツアーパーに参加し、「17年ぶりにお寿司がたべれてうれしい！」

ナース・愛 ⑭

外来看護師長
菊地 玲子

「い！」その日のうちに入院の運びとなつた。



事務局長 桐谷 亮太

んなバラ
ンスがと
れている
なら良い
と思いま
す。物事
は多面的
に、総合的に考えるべきだと思います。

最後に余談ですが「健康まつり」を英語にすると「Health festival」です。なんだがワクワクしてしまいます…。健康である為には、戦争や紛争をなくし誰もが安心して生活できる家庭や地域が必要です。健康になる祭りなんだからもっと楽しく、愛と平和とロックンロールと健康に満ち溢れる祭りにしていきたいと思います。

第11回みまと協立病院健康まつり

今年も地域の皆様の協力により400人の規模で無事に健康まつりを開催することができました。今年は天候にも恵まれ良かったと思います。さて突然ですが「健康まつり」の「健康」って一体なんなんでしょうか。WHO憲章では、その前文の中で「健康」について、次のように定義しています。日本WHO協会の訳だと「健康とは、病気でないとか、弱っていない

ということではなくて社会的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」とのべています。一見すると健康ってなかなかハードルが高く感じてしまします。その後1988年に「dynamic」と「spiritual」という語句が追加されたようです。難しいことがいわれているけど要は本人が自分らしく人間らしく生きていられば健康だといえるのではないかでしょうか。妖会ウォッチのゲームを一日中やってたり、ラーメンばかり食べているのは不健康だといわれるかもしれないが、それでいろ

えるのではないでしょうか。妖会ウォッチのゲームを一日中やってたり、ラーメンばかり食べているのは不健康だといわれるかもしれないが、それでいろ



田井実行委員長踊り飛び入り

みまと協立病院 外来診療案内 ☎ 048(959)1811 [代表]

受付時間 午前8:45~11:15/午後1:00~4:00

	月	火	水	木	金	土
精神科	午前	内田	大谷 内田 丹野 永井	矢花	矢花 篠原	矢花 内田
	午後	田井 (14:00~)	矢花 丹野		田井 大谷	
内科	午前	診療なし	鈴木	生田	天笠 恵	元倉
					交野(1・3) 鈴木(2・4) 診療なし(5)	

※11月より土曜日の内科外来は、第1・3土曜日は交替で行います。

第2・4土曜日は鈴木医師が担当します。第5土曜日は休診になります。

我が家のお嬢



2014年2月27日生まれ
「山本 深君です」
みなど

お外遊びと食べることが大好き！です
大家族に囲まれた王子様、たくさん笑って過ごそうね☆

友の会だより

編集 みさと協立病院友の会

048-959-1811 No.57



昨日の雨でやや増水している感じでしたが、川の水はさしたる濁りもなく、私たちの乗つた船はほぼ貸し切り状態でした。船頭さんは前後1名ずつ。全員救命胴衣を身につけ出発です。两岸から迫る紅葉の中を船はゆつくり流れに任せて進んで行きました。ところどころで船頭さんがジョークをまじえながら名所を案内してくれ、船が急流に差し掛かるとビニールシートを頭の上にかざすように指示がありました。身構えていると、船が転覆するのではないかと思えるぐらい、激しい波の中を下つ

る。ところどころで船頭さんがジョークをまじえながら名所を案内してくれ、船が急流に差し掛かるとビニールシートを頭の上にかざすように指示がありました。身構えていると、船が転覆するのではないかと思えるぐらい、激しい波の中を下つ

『ザップンとしぶきがかかる川下り』

て行きました。20分間の乗船でしたが美しさとスリル満点のラ

イン下りでした。

2日間続いた雨も上がり、バスの行く手にすっぽり雪の帽子をかぶつた富士山が見渡せました。バスは花園インターで下り、最初の観光地・長瀬に向かいました。

天気も味方！ 長瀬ライン下りと錦秋の秩父路

友の会副会長 萩原 裕之

旅行になりましたが、1泊旅行に匹敵する中身の濃い旅行だったと思います。これからも皆

さんの声を反映させながら旅の取り組みを行いたいと思います。



友の会【川柳の会】

題 「望」

題「さき夫の故郷を偲んで」

さきし夫 故郷変わらじ岩もみじ

吉岡 博子

年金減夢も希望も遠くなる
次の世に平和な地球残したい
連休だのぞみに乗つて紅葉を

飯がきついという人もいました
が、食事もお風呂も堪能し、日ごろの疲れをいやすことができました。長生館を後にして、最初に秩父巡礼一番札所にお参りです。真っ赤な紅葉に囲まれた

笠鉾と屋台を見学しながら会館の方から秩父夜祭の説明を受け大いに感激し、映写室でのハイビジョン映像にも感動しました。

旅の最後は待望の酒蔵です。秩父錦「酒造りの森」で酒蔵見学を済ませ、いよいよ試飲コーナーに行きました。たっぷりお酒やワインを飲み、金賞受賞の大吟醸秩父錦、これは有料ですがおいしかったですね。みんなほろ酔い気分で家路に着きました。

今年の友の会旅行は「日帰り

裕之 君江 映子 信子 仲子 映夫

会費納入にご協力ください (ゆうちょ銀行)
口座番号 00510-4 記号番号 44659
みさと協立病院友の会 中川 一秀

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 藤元、萩原まで

大きな声で
気分すつきり！
詩吟サークル

★第2、第4木曜日
午後7時から
★早稲田第4管理組合
★会費は月額500円



新鮮野菜
農業・園芸班

毎月1回(第2木曜日)
午前10時~12時30分
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。
(販売する方も、募集しております)



懐かしのメロディー
カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)
午後1時30分~4時30分
ワオシティー屋上
カラオケレンボー
三郷駅前店
954-2600
会費 500円



笑いの玉手箱
川柳の会

毎月1回
(不定期の木曜日)
午後1時30分~3時00分
課題作品 3句
自由作品 3句
を持ち寄って、内容を吟味します。
投稿だけでも歓迎です。

多種多様何でも
きさらぎ会

「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器つくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行います。



ボランティア活動者の交流
ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行ないたいと思います。

